

令和8年度 我孫子市が取り組む主な事業

～施政方針から～

図 企画政策課・内線50-566



物価高騰に伴う市民への支援

生活支援給付金 7億1,108万円

■国の交付金を活用し、2月1日時点で市に住民登録がある方へ、1人当たり5,000円を給付※詳細は12面参照

水道料金の基本料金を減免(予定)

■国や県の交付金を活用し、10月ごろから水道料金の基本料金4カ月分を減免予定



子どもと子育てに あたたかいまちづくり

湖北小学校体育館の再建

4億6,005万円

■令和9年2月の完成を目指し、火災で焼損した湖北小学校体育館の新築工事を実施
※事業費総額は8億5,328万円



▲湖北小学校体育館 完成イメージ図

学校給食費の支援

3億7,609万円

■小学校給食費の完全無償化
■中学校給食費の第1・2子への補助(月額1,000円)と第3子以降の無償化



こども家庭センターの開設

597万円

■アビクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)に、子どもや妊産婦の包括的な支援を行う「こども家庭センターかるがも」を開設
■子ども相談課(市役所西別館1階)に「こども家庭センター」を設置

小児科診療所等開業促進事業 1,600万円

■小児科不足を解消するため、補助金を交付し、天王台駅北口の診療所開業を支援
■令和7年度に開業した、天王台駅南口の小児科診療所の事業継続を支援

長期欠席や不登校の児童・生徒の支援

6,020万円

■市内全小・中学校に設置した校内教育支援センターで子どもたちの学び場を提供

中学校部活動の地域展開

1,693万円

■休日部活動の地域展開(地域クラブ主体の運営)を推進



小・中学校のICT教育の推進 4億4,646万円

■タブレット型端末(1人1台)と学習支援ソフトウェアを活用した学習の推進



交流人口の拡大 移住・定住に向けた取り組み

五本松運動広場の整備

8億7,806万円

■令和8年度中の完成を目指し、サッカーやラグビー、陸上競技などに利用可能なグラウンドの整備工事を実施
※事業費総額は10億3,286万円



▲五本松運動広場 完成イメージ図

シティプロモーションの推進

2,029万円

■市への移住を促進するため、子育て世代に向けた移住PR紙やWEB広告、都心で働く女性に向けたフリーペーパーなどで移住情報を発信
■地域活性化を目指し、映画・ドラマなどのロケ誘致を行うFC(フィルムコミッション)事業を、手賀沼FCや市内大学と連携しながら推進



移住PR紙「住み替えあびこナビ」東部版(令和8年版)▶



誰もが安全・安心に 暮らせるまちづくり

消防力の強化

7億5,451万円

■11月の開署を目指し、湖北消防署の整備工事を実施
※事業費総額は24億3,611万円
■救急隊を増隊するため、高規格救急自動車などの消防車両を整備



▲工事中の湖北消防署

地域公共交通の維持確保と利便性向上

4,360万円

■9月から新木駅南口～布佐駅南口間の路線バス平和台線を、あびバスとして運行を開始
■路線バスの布佐ルート実証運行を継続



布佐ルート実証運行バス▶

平和の大切さを継承する取り組み

302万円

■8月に中学生を長崎へ派遣
■全小学校を対象に、歴代派遣中学生によるリレー講座を実施
■戦後80年記念として制作した「平和のうた」を合唱・吹奏楽などで活用



▲佐々木祐滋さん(中央)作曲の「平和のうた」初披露の様子